

TOSニュース

[HOME](#) > [TOSニュース](#) > 繁華街 老舗クラブの感染対策は

繁華街 老舗クラブの感染対策は

2020年12月18日 19:00更新



新型コロナウイルスの感染拡大の影響で特にいわゆる接待を伴う飲食店では厳しい年末を迎えています。

細心の注意を払う大分市都町の店の取り組みを取材しました。県内一の繁華街、大分市都町。新型コロナウイルスの感染が確認されて以降、およそ1割の店が閉店に追い込まれたといいます。例年、今の時期は忘年会などで一番の繁忙期ですがいわゆる第三波の襲来でことしは閑散としています。

◆「12月というのは年内で一番忙しい時期だがことしにおいては3月、4月に次いでひどい状況」。こう話すのは都町で創業62年を迎えたクラブ三清の長尾淳子さんです。いわゆる接待を伴う飲食店であるこちらの店では入口に体温計や消毒液を設置しているほか客と従業員の間にはパーティションを設けるなどの感染対策を徹底しています。さらに、マスクで従業員の顔が見えないことを嫌がる客に対してはアクリル製のうちわを使い接客時の飛沫を防ぐよう心がけています。新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、繁華街では模索の日々が続いています。

シェア0

LINEで送る

ツイート